



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日
上場取引所 東

上場会社名 T P R株式会社
 コード番号 6463 URL https://www.tpr.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 矢野 和美
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小島 亮治 TEL 03-5293-2811
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	82,680	2.2	2,249	△65.1	4,257	△49.4	1,354	△67.5
2022年3月期第2四半期	80,903	28.1	6,442	—	8,418	248.5	4,170	353.1

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 14,498百万円 (23.7%) 2022年3月期第2四半期 11,718百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	39.46	—
2022年3月期第2四半期	120.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	268,452	171,206	51.1	4,036.02
2022年3月期	255,403	159,752	50.4	3,734.28

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 137,119百万円 2022年3月期 128,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	29.00	—	29.00	58.00
2023年3月期	—	30.00	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	178,000	8.8	8,100	△24.3	11,400	△22.1	5,000	△38.2	146.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名）一、除外 一社 （社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	35,100,099株	2022年3月期	36,100,099株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,126,121株	2022年3月期	1,610,566株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	34,317,252株	2022年3月期2Q	34,486,691株

（注）期末自己株式数については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2023年3月期2Q 246,800株、2022年3月期 255,200株）を含めております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2023年3月期2Q 250,345株、2022年3月期2Q 115,544株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間を取り巻く経営環境については、国内は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和されたものの、大幅な円安の進展やウクライナ問題の長期化に伴い、原材料・エネルギー価格の高騰に見舞われました。海外では、上海ロックダウンなどにより中国経済が低迷すると共に、欧米では、インフレの高進とそれに伴う各国の金融引き締めにより、景気減速懸念が強まる展開となりました。

当社グループが主として関連する自動車業界におきましても、国内外ともに、半導体不足による供給制約や原材料調達コスト増の影響により、自動車生産ならびに販売台数が総じて伸び悩む展開となりました。

このような経営環境のもと、当第2四半期連結累計期間は、売上高は円安による為替影響により前年同期比小幅増収となりましたが、利益については、半導体の供給制約や上海ロックダウンに伴う自動車メーカー各社の減産影響や原材料費、物流費、エネルギー費などの諸経費の高騰により、各利益ともに前年同期比で減益となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績数値につきましては、次のとおりであります。

売上高	826億80百万円	(前年同期比 2.2%増)
営業利益	22億49百万円	(前年同期比 65.1%減)
経常利益	42億57百万円	(前年同期比 49.4%減)
親会社株主に帰属する四半期純利益	13億54百万円	(前年同期比 67.5%減)

セグメントの業績概況は、次のとおりであります。

< T P R グループ (除くファルテックグループ) >

①日本

日本は、売上高は233億87百万円で、前年同期に比べて8億90百万円の増収となりました。セグメント利益は2億86百万円で、前年同期に比べて9億7百万円の減益となりました。

②アジア

アジア地域は、売上高は180億27百万円で、前年同期に比べて5億59百万円の減収となりました。セグメント利益は25億42百万円で、前年同期に比べて15億21百万円の減益となりました。

③北米

北米地域は、売上高は66億93百万円で、前年同期に比べて10億90百万円の増収となりました。セグメント損失は1億82百万円で、前年同期に比べて4億82百万円の減益となりました。

④その他地域

その他地域は、売上高は10億52百万円で、前年同期に比べて46百万円の増収となりました。セグメント利益は1億38百万円で、前年同期に比べて53百万円の減益となりました。

< ファルテックグループ >

売上高は335億19百万円で、お客様の生産調整等の影響を受けたものの円安による為替影響により、前年同期に比べて3億9百万円の増収となりました。セグメント損失は6億35百万円で、お客様の急激な生産変動に伴うロス及び原材料費やエネルギー費の高騰、為替影響に伴う輸入品の原価高や新車立上げにおけるロスの影響等により、前年同期に比べて12億50百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して130億49百万円増加し、2,684億52百万円となりました。これは主に現金及び預金が51億48百万円、有形固定資産が31億48百万円、商品及び製品が25億28百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末と比較して15億94百万円増加し、972億45百万円となりました。これは主に長期借入金が増加した一方、電子記録債務が減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して114億54百万円増加し、1,712億6百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が95億55百万円、非支配株主持分が31億28百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前第2四半期連結累計期間末と比較して28億9百万円増加し、449億42百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、121億13百万円（前年同期比7.4%減）となりました。主な資金の増加は、減価償却費58億51百万円、売上債権の減少額45億25百万円、税金等調整前四半期純利益34億47百万円、主な資金の減少は、棚卸資産の増加額21億28百万円、仕入債務の減少額18億58百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、86億62百万円（前年同期比58.6%増）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出46億64百万円、定期預金の預入による支出41億81百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、20億59百万円（前年同期比76.1%減）となりました。主な収入は、長期借入金の純増加額25億60百万円、主な支出は、短期借入金の純減少額15億円、非支配株主への配当金の支払額13億99百万円、配当金の支払額10億7百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2022年11月11日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,792	45,940
受取手形及び売掛金	45,417	43,499
商品及び製品	13,623	16,151
仕掛品	5,848	6,233
原材料及び貯蔵品	9,757	11,188
その他	8,654	6,043
貸倒引当金	△82	△77
流動資産合計	124,012	128,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,038	25,030
機械装置及び運搬具（純額）	27,138	28,057
その他（純額）	20,538	21,775
有形固定資産合計	71,715	74,863
無形固定資産		
のれん	133	44
その他	2,204	2,331
無形固定資産合計	2,337	2,375
投資その他の資産		
投資有価証券	31,325	29,839
退職給付に係る資産	9,277	9,165
その他	16,889	23,421
貸倒引当金	△154	△194
投資その他の資産合計	57,337	62,232
固定資産合計	131,390	139,471
資産合計	255,403	268,452

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,561	18,134
電子記録債務	8,218	7,850
短期借入金	23,804	22,812
未払法人税等	1,901	1,234
賞与引当金	2,176	2,086
その他	12,413	13,035
流動負債合計	66,077	65,154
固定負債		
長期借入金	12,292	14,344
退職給付に係る負債	4,685	4,504
引当金	1,012	1,012
資産除去債務	177	177
その他	11,405	12,052
固定負債合計	29,573	32,090
負債合計	95,651	97,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,758	4,758
資本剰余金	4,246	3,965
利益剰余金	103,452	102,511
自己株式	△2,695	△1,764
株主資本合計	109,761	109,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,862	10,958
為替換算調整勘定	4,262	13,817
退職給付に係る調整累計額	2,907	2,872
その他の包括利益累計額合計	19,032	27,648
新株予約権	147	147
非支配株主持分	30,810	33,939
純資産合計	159,752	171,206
負債純資産合計	255,403	268,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	80,903	82,680
売上原価	61,655	67,085
売上総利益	19,247	15,594
販売費及び一般管理費	12,805	13,345
営業利益	6,442	2,249
営業外収益		
受取利息	114	227
受取配当金	324	403
持分法による投資利益	1,193	944
為替差益	—	145
その他	544	601
営業外収益合計	2,176	2,321
営業外費用		
支払利息	116	107
為替差損	2	—
その他	82	205
営業外費用合計	201	312
経常利益	8,418	4,257
特別利益		
固定資産売却益	22	20
特別利益合計	22	20
特別損失		
投資有価証券評価損	200	760
その他	127	69
特別損失合計	327	830
税金等調整前四半期純利益	8,113	3,447
法人税等	2,204	1,403
四半期純利益	5,908	2,043
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,738	689
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,170	1,354

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	5,908	2,043
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	△899
為替換算調整勘定	4,729	11,313
退職給付に係る調整額	△47	△31
持分法適用会社に対する持分相当額	1,111	2,072
その他の包括利益合計	5,809	12,454
四半期包括利益	11,718	14,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,182	9,970
非支配株主に係る四半期包括利益	3,536	4,528

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,113	3,447
減価償却費	5,205	5,851
のれん償却額	88	88
持分法による投資損益 (△は益)	△1,193	△944
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	88	57
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△513	△400
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△295	△91
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	18	30
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△50	9
受取利息及び受取配当金	△438	△630
支払利息	116	107
為替差損益 (△は益)	63	△31
固定資産売却損益 (△は益)	△22	△20
固定資産除却損	67	69
投資有価証券評価損益 (△は益)	200	760
売上債権の増減額 (△は増加)	5,283	4,525
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,478	△2,128
仕入債務の増減額 (△は減少)	△654	△1,858
その他	257	953
小計	13,855	9,797
利息及び配当金の受取額	1,072	3,942
利息の支払額	△137	△109
法人税等の支払額	△1,701	△1,517
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,088	12,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△46	△4,181
定期預金の払戻による収入	145	677
有形及び無形固定資産の取得による支出	△5,356	△4,664
有形及び無形固定資産の売却による収入	27	34
投資有価証券の取得による支出	△6	△9
貸付けによる支出	△147	△51
貸付金の回収による収入	131	91
出資金の払込による支出	—	△385
その他	△208	△173
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,462	△8,662

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△8,577	△1,500
長期借入れによる収入	5,900	6,000
長期借入金の返済による支出	△3,680	△3,440
リース債務の返済による支出	△629	△894
セール・アンド・リースバックによる収入	278	1,202
自己株式の売却による収入	281	—
自己株式の取得による支出	△281	△654
配当金の支払額	△795	△1,007
非支配株主への配当金の支払額	△1,107	△1,399
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△12	—
その他	—	△365
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,625	△2,059
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,214	3,306
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	215	4,697
現金及び現金同等物の期首残高	41,917	40,244
現金及び現金同等物の四半期末残高	42,132	44,942

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2022年5月13日開催の取締役会決議に基づき、9月30日までに自己株式523,900株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が654百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2022年5月13日開催の取締役会決議に基づき、5月31日付で、自己株式1,000,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金280百万円、利益剰余金1,287百万円及び自己株式1,568百万円がそれぞれ減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社において、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	T P R グループ (除くファルテックグループ)					ファルテック グループ	
	日本	アジア	北米	その他地域 (注)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	22,496	18,587	5,603	1,006	47,693	33,209	80,903
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,180	1,940	9	30	6,160	3	6,163
計	26,676	20,527	5,612	1,036	53,853	33,213	87,066
セグメント利益	1,193	4,063	300	191	5,748	615	6,364

(注) 「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,364
セグメント間取引消去	64
未実現利益の調整額	13
四半期連結損益計算書の営業利益	6,442

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	T P R グループ (除くファルテックグループ)					ファルテック グループ	
	日本	アジア	北米	その他地域 (注)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,387	18,027	6,693	1,052	49,160	33,519	82,680
セグメント間の内部売上 高又は振替高	5,399	2,553	6	58	8,018	251	8,269
計	28,786	20,580	6,700	1,111	57,179	33,771	90,950
セグメント利益又は損失 (△)	286	2,542	△182	138	2,784	△635	2,148

(注) 「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,148
セグメント間取引消去	78
未実現利益の調整額	22
四半期連結損益計算書の営業利益	2,249

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

1. 連結業績：累計

(単位：億円)

	2021年2Q	2022年2Q	増減額	増減率
売上高	809	826	17	2%
営業利益	64	22	△ 41	△65%
経常利益	84	42	△ 41	△49%
親会社純利益	41	13	△ 28	△68%

為替レート (USD/円)	107.76	123.18
為替レート (人民元/円)	16.64	18.98

2. セグメント状況

(単位：百万円)

		2021年2Q	2022年2Q	増減額	増減率
売上高	日本	22,496	23,387	890	4%
	アジア	18,587	18,027	△ 559	△3%
	北米	5,603	6,693	1,090	19%
	その他	1,006	1,052	46	5%
	TPRグループ計	47,693	49,160	1,467	3%
	ファルテックグループ	33,209	33,519	309	1%
	連結	80,903	82,680	1,777	2%

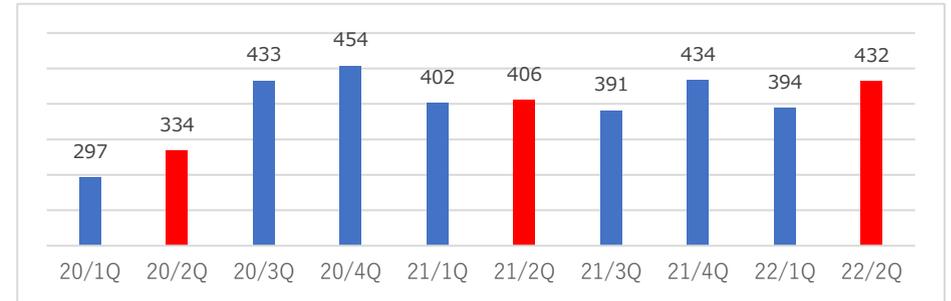
営業利益	日本	1,193	286	△ 907	△76%
	アジア	4,063	2,542	△ 1,521	△37%
	北米	300	△ 182	△ 482	-
	その他	191	138	△ 53	△28%
	TPRグループ計	5,748	2,784	△ 2,964	△52%
	ファルテックグループ	615	△ 635	△ 1,250	-
	消去等	77	100	23	-
	連結	6,442	2,249	△ 4,193	△65%

3. 連結業績：四半期実績推移

<売上高>

(単位：億円)

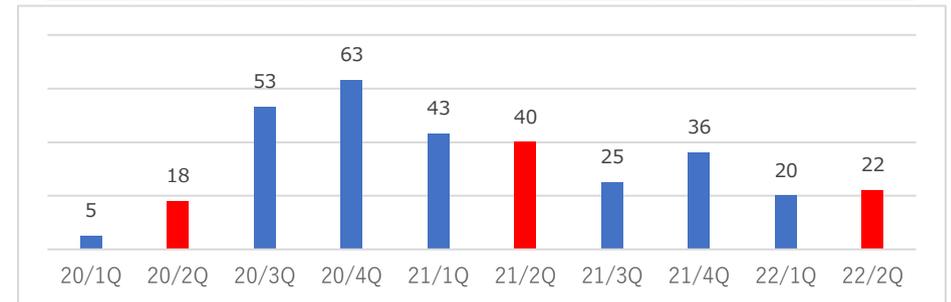
2020				2021				2022	
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
297	334	433	454	402	406	391	434	394	432



<経常利益>

(単位：億円)

2020				2021				2022	
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
5	18	53	63	43	40	25	36	20	22



4. 2023年3月期 通期業績予想

(単位：億円)

	2022年3月期 実績	2023年3月期 通期予想	前年比
売上高	1,635	1,780	109%
営業利益	107	81	76%
経常利益	146	114	78%
親会社純利益	80	50	63%

	2022年3月期	2023年3月期
1株当たり配当金	年間58円	年間60円
(中間配当)	(29円)	(30円)